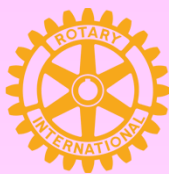


Rotary  
第2640地区



ガバナー月信

2022-23年度  
Vol.3

9

# Governor's Monthly Letter

地区スローガン

「行動し、実践することにより、“ロータリーの輪”を広げよう」

2022-2023年度 ガバナー 森本 芳宣

9月は「基本的教育と識字率向上月間」  
「ロータリーの友月間」



「黄色いヒガンバナ」 写真提供:中谷新治(粉河RC)



イマジン  
ロータリー

2022-2023年度 R | テーマ

国際ロータリー 第2640地区 ガバナー事務所

〒640-8331

和歌山市美園町3丁目34番地 けやきONE 301号室

TEL 073-426-2640 FAX 073-426-2660

URL <http://rid2640g.com/morimoto>



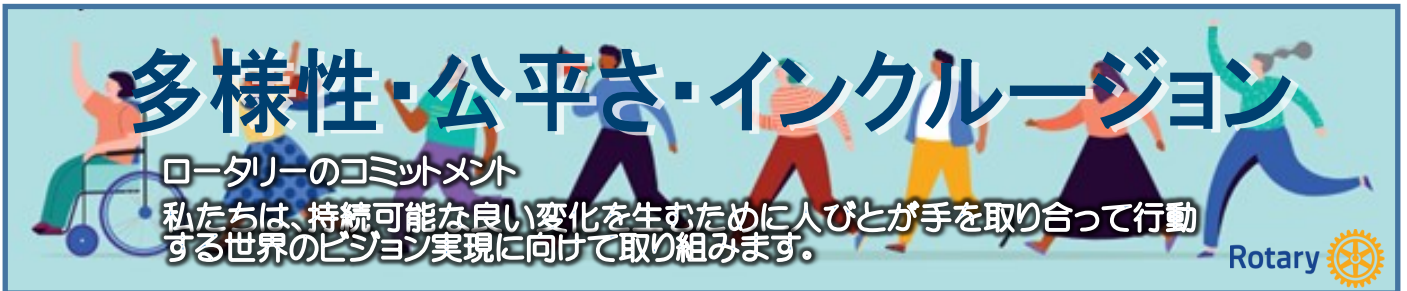
**国際大会**  
Rotary  MELBOURNE 2023  
2023年5月27日～31日 オーストラリア・メルボルン



Rotary  **地区大会**  
第2640地区  
「行動し、実践することにより、  
“ロータリーの輪”を広げよう」  
2022年11月5日～6日 和歌山城ホール  
ホテルグランヴィア和歌山  
記念ゴルフ 10月18日 有田東急ゴルフクラブ

## 目次

RI会長 9月のメッセージ	1	RC平和部隊のパートナーシップ記念行事	16
9月のガバナーメッセージ	2	2023年国際大会の分科会提案を募集	16
基本的教育と識字率向上月間 教育支援	3	【地区活動報告】	
基本的教育と識字率向上月間 教師育成	4	青少年交換 派遣候補生オリエンテーション	17
ロータリーの友月間	5	新会員の紹介	18-19
ロータリーで持続可能性とは	6	訃報 / 奉仕と友情の輪を広げよう	20
ガバナー公式訪問	7-10	ハイライトよねやま Vol.269	21-22
【RIニュース】		コーディネーターニュース9月号	23-24
国際ロータリー会員調査結果	11-12	会員数報告(2022年7月)	25
2024-25年度 RI会長にステファニー 氏を選出	13	My Rotary 登録状況(2022年8月)	26
医療従事者に感謝の気持ちを伝えよう	14	9月の行事予定	27
女性の活躍を支援した新しい賞	15		
世界の4主要奉仕団体による合同奉仕週間	15		

**多様性・公平さ・インクルージョン**  
ロータリーのコミットメント  
私たちは、持続可能な良い変化を生むために人びとが手を取り合って行動する世界のビジョン実現に向けて取り組みます。

### ロータリーのビジョン声明

**私たちは** 世界で、地域社会で  
そして自分自身の中で  
持続可能な良い**変化を生むために**  
人びとが**手を取り合って**  
**行動する**世界を目指しています

より大きな **インパクト**をもたらす  
参加者の **基盤**を広げる  
参加者の積極的な **かかわり**を促す  
**適応力**を高める

### ロータリーの中核的価値観

**親睦**  
**高潔性**  
**多様性**  
**奉仕**  
**リーダーシップ**







## 危険を冒す力

今年4月に夫のニックとグアテマラを訪れたのですが、ここで出会った素晴らしいロータリー会員やその家族は「ティア・ジェニファー（ジェニファーおばさん）」と私を呼んで歓迎してくれました。滞在3日目、グアテマラ西部にあるパツーンという地域を訪れた後、アティトラン湖に向かいました。日が暮れるまでに到着する必要がありました。裏道を使えば早く着きます。地元の人たちによると、舗装したばかりだから「問題ない」という話でした。

最初は問題ありませんでした。まるでキルトのパッチワークのように山腹を覆う、かすみがかかった緑のコーヒー畑とトウモロコシ畑の間を縫って進みました。ところが川べりに出ると、橋が流されてしまっていたのです。乗っていた小さなバスで、そのまま川を渡るしかありません。緊迫した場面もありましたが、とにかく試してみると、ラッキーなことに無事渡ることができました。

この冒険は、ロータリーについての二つの大事な真実を思い起こさせます。一つ目は、私たちが力を発揮できるのは、地元で実際に活動する専門家のサポートのおかげだということ。二つ目は、重要な目標を達成するためには、時に危険を冒す必要もあるということです。

毎日、私はロータリーファミリーから学べる喜びをかみ締めています。全ての学びは成長する機会であり、全ての出来事は私たちみんなの「イマジンロータリー」に新たな章を加えていきます。

**ジェニファー・ジョーンズ**  
2022-23年度 国際ロータリー (R I) 会長

## R I 会長メッセージ

 指定記事



# PRESIDENT'S MESSAGE



1997年以来、ロータリーはグアテマラで識字率向上プロジェクトを通して教科書の提供、教員の研修、奨学金の給付などを行い、農村部の教育を改善してきました  
左上:ジェニファー会長と夫のニックさんは、このプロジェクトが支援する読書会を訪れ、学生とその家族から話を聞きました  
左下:娘と母と一緒にポーズを取るロサ・マルガリータ・イクスコイ・バツさんも元奨学生です

## ガバナー メッセージ

ガバナー 森本 芳宣

### 基本的教育と識字率向上月間に寄せて

9月は基本的教育と識字率向上月間です。世界には貧困や紛争、学校が近くにない等さまざまな理由から学校に行けない子供(6~14才)が約1.2億人、教育の機会が得られず、大人になっても文字の読み書きができない人が7.7億人以上(15才以上の6人に1人)います。

そうした地域で基本的教育を提供し、識字率を上げれば、諸問題の解決(貧困の削減、健康状態の改善、地域社会と経済の発展、平和構築など)の糸口をつかむことができます。

「基本的教育と識字率向上」はロータリーの7つの重点分野の1つとなっています。ロータリーでは学校を造り図書を贈り、さらには教師を育てるなど世界各地で活動を行っています。

私たち日本人は、海外の問題だと思いがちですが、経済協力開発機構(OECD)が行った国際学習到達度調査によると日本の15歳の若者の「読解力」は3年ごとの調査で低下し続けて15位(OECDは30か国より構成)となっています。知識や技能等を実生活の様々な場面で直面する課題にどの程度活用できるか評価されているわけですが、読むことに加え感じて、自分の考えを言葉や文章で表せるようになることが大切です。

インターネット上に不確かな情報があふれる中、正しく情報を選択できるかどうかも問われる時代となってきました。そうした能力を若者たちがいかに獲得していくか。彼らをサポートする日本のロータリークラブもあります。



地区スローガン

「行動し、実践することにより、“ロータリーの輪”を広げよう」



基本的教育と識字率向上月間

教育の支援

読み書きのできない15歳以上の人の数は、世界に約7億7500万人。これは、全世界の成人の17%にあたります。しかも、学校に通っていない子どもは世界に6,700万人いると言われていています。地域社会が自力で学校を支え、教育における性差別を減らし、成人の識字率を高められるよう支援することが、私たちの目標です。



ロータリーの奨学金

明日の変革を担う人材を育てるために、奨学金を通じて未来に投資しています。



教員への研修

会員自らの経験と知識を生かしながら、社会的・経済的に恵まれない環境で教育に携わる人材を育成しています。



成人の識字

地元の教育者や支援団体と協力し、読み書きを指導するプログラムを通じて成人の識字率向上に取り組んでいます。



難民に教育の機会を

ナイジェリアでは大学長とロータリークラブが難民への教育と食糧の配給を通じてボコ・ハラムと闘っています。



教師を育てる

学校に行くだけでは識字率は高まらない。授業改革に乗り出したロータリーのアプローチとは。

500人 1億ドル

ロータリーの活動によってデトロイトで読み書きのレベルが3学年分向上した成人の数

レバノンの学校がきれいな水を利用できるようにするためにロータリーが支給した補助金



## 基本的教育と識字率向上月間

# 教師を育てる

学校に行くだけでは識字率は高まらない。授業改革に乗り出したロータリーのアプローチとは。

キャロライン・ジョンソンさん(米国メーン州、ヤーマウス・ロータリークラブ所属)は、グアテマラ中部の山岳部で出会った小学1年の担任教師から聞いた言葉にショックを受けました。この教師は、「グアテマラ識字率向上プロジェクト」に参加する以前、生徒たちが読み方を覚えるのは「無理だと思っていた」と言うのです。

「その教師はこう言いました。“1日授業をしないで済むし、本がもらえ、おいしいランチも出ると聞いたので喜んで研修に参加したけど、心の中ではまったく無駄な試みだと思っていた”と」。

このプロジェクトでは、この教師をはじめとする100人以上が、8カ月にわたり研修を受講。まる暗記や書き取りではなく、子どもの思考力を高める授業のメソッドを学びました。

ジョンソンさんはこう続けます。「その教師は、生徒50人中45人が読み方を覚え、2年生に進学できたと興奮気味に語りました。参加した教師の90パーセントが、研修の効果を確信するようになりました。教師になってよかったとあらためて実感し、今では何かを変えられると信じて教壇に立っています」



創造性を通じて子どもたちの参加を促す方法を学ぶ教師。

これまで数十年、識字率向上の取り組みといえば、「就学を妨げる要因をなくす」「教材を提供する」など、子どもたちが学校に通うための支援が中心でした。しかし今、専門家の多くは「それでは不十分」と指摘します。生徒の学力を伸ばすには、まず授業で教える側の力を伸ばす必要があるのです。

## 通学率よりも学習成果を重視

このグアテマラでのプロジェクトや「ネパール教員研修イノベーション(NTTI)」など、ロータリーのプロジェクトは「教える力」を高めることで、子どもたちの読む力を育てています。教員への支援に力を入れているのはロータリーだけではありません。国連や米国国際開発庁(USAID)も、教師への援助を重視した取り組みを行っています。識字能力の向上は、より良い生活を送るための条件であり、「極度の貧困を削減する」という大きな目標に向けた活動の一環でもあるからです。

世界銀行のリードエコノミスト、クエンティン・ウドンさんは、専門家として、またキャピトルヒル・ロータリークラブ(ワシントンDC)のメンバーとして、教育プロジェクトを研究してきました。学習の成果を改善したいなら教師を抜いて考えることはできないと、ウドンさんは力説します。

「子どもたちの学習効果を上げるには、教師の存在に幅広く注目すること」とウドンさん。教師への研修は、世界銀行が定めた8つの主要目標のひとつでもあります。ほかの目標は「教師への期待を明確にする」「優秀な候補者を集める」「教師のスキルを生徒のニーズに合わせる」「教師の基本理念を掲げる」「モニタリングする」「継続的にサポートする」「モチベーションを高める」



# 「ロータリーの友」月間

雑誌『ロータリーの友』は1953年に創刊し、来年70周年を迎えます。創刊70周年を記念して、2022-23年度は特別企画をお届けします。

第一弾は、「バックナンバーでたどる『友』70年」、また、9月号では、そのパート①として、創刊前夜1952年から1968年頃までを、当時の記事から抜粋してお届けします。昭和のロータリーが垣間見えます。



## 「2022-23年度『ロータリーの友』手引書」

「2022-23年度『ロータリーの友』手引書」をアップしました。毎月届くけど、知っているようで知らない『ロータリーの友』。創刊の経緯から現在に至るまでの歩みをまとめました。『友』と併せてご一読ください。 [https://rotary-no-tomo.jp/tmp/info/tomo\\_tebiki.pdf](https://rotary-no-tomo.jp/tmp/info/tomo_tebiki.pdf)

毎月届くけど、知っているようで知らない『ロータリーの友』。創刊の経緯から現在に至るまでの歩みをまとめました。『友』と併せてご一読ください。

2022 - 23年度

ロータリーの友

手引書

## ロータリーで持続可能性とは

補助金プロジェクトの終了後にも現地の人びとが自力でニーズに取り組めるよう、長期的な解決策をもたらすことを意味します。ずっと続く真の変化をもたらすために、「持続可能性」の考え方をすべての活動に取り入れていきましょう。

### 持続可能性

ロータリーにとって「持続可能性」とは、補助金プロジェクトの終了後にも、現地の人々が自力でニーズに取り組めるよう支援し、長期的な解決策をもたらすことを意味しています。

#### 地域社会のニーズと強みを調査する



地域社会のニーズを調査し、地元の人々の価値観や文化を考慮してどのような活動ができるか検討する。

#### 恩恵を受ける人々に関与してもらう

プロジェクトの成果を長期的に保つため、現地でリーダー的役割を引き受けてくれる人を探す。



#### 研修、教育、呼びかけを行う

人々が自力でニーズを満たし、知識やスキルを引き継いでいけるようにする。



#### 現地で物資を調達する

可能な限り、設備や物資、テクノロジー機器は現地で調達する。



#### 現地の資金源を確保する

地元の自治体、政府、病院、企業、その他の団体から資金を確保する。



#### モニタリングと評価を欠かさない

明確で測定可能なプロジェクト目標を立て、プロジェクトのデータを集める方法を定める。





【ガバナー公式訪問】

堺東ロータリークラブ

2022年8月2日(火)

会長 宮園 文清

幹事 竹山 修身



堺泉ヶ丘ロータリークラブ

2022年8月2日(火)

会長 風元 直行

幹事 森 恭一



和泉ロータリークラブ

2022年8月3日(水)

会長 久保 忠生

幹事 桃田 隆彦



有田ロータリークラブ

2022年8月4日(木)

会長 井上 修平

幹事 上野山 栄作



岸和田南ロータリークラブ

2022年8月4日(木)

会長 大谷 孝利

幹事 寺山 貴士



【ガバナー公式訪問】

岸和田東ロータリークラブ

2022年8月5日(金)

会長 木戸 伸男

幹事 西野 英行



粉河ロータリークラブ

2022年8月10日(水)

会長 澤田 雅之

幹事 中谷 新治



和歌山ロータリークラブ

2022年8月16日(火)

会長 池内 茂雄

幹事 豊田 英三



堺おおいずみロータリークラブ

2022年8月17日(水)

会長 松葉 健治

幹事 新本 憲一



橋本ロータリークラブ

2022年8月18日(木)

会長 中谷 英昭

幹事 築野 一郎





【ガバナー公式訪問】

河内長野高野街道ロータリークラブ

2022年8月18日(木)

会長 浅井 雅宏

幹事 木地 茂典



美原ロータリークラブ

2022年8月19日(金)

会長 武部 純子

幹事 脇田 裕行



串本ロータリークラブ

2022年8月23日(火)

会長 矢倉 甚兵衛

幹事 鎌田 俊彦



岩出ロータリークラブ

2022年8月25日(木)

会長 岡 正孝

幹事 宮井 典子



和歌山城南ロータリークラブ

2022年8月25日(木)

会長 前田 浩二

幹事 宮本 政幸



【ガバナー公式訪問】

高野山ロータリークラブ

2022年8月26日(金)

会長 高井 知弘

幹事 藤田 光寛



松原ロータリークラブ

2022年8月30日(火)

会長 岡田 安司

幹事 楠原 正之



9月のガバナー公式訪問予定

月	日	曜日	クラブ名	例会場
9	5	月	Rotary E-Club Sunrise of Japan	<a href="http://www.e-club-sunrise2016.jp/">http://www.e-club-sunrise2016.jp/</a>
	7	水	和歌山西	ラヴィーナ和歌山
			和歌山東南	アパローム紀の国
	8	木	堺	ホテル・アゴーラリージェンシー大阪堺3F ガーデンコート
			堺清陵	ホテル・アゴーラリージェンシー大阪堺2F ラプリマ
	9	金	河内長野	河内長野市商工会館3F 大会議室
	13	火	貝塚	産業文化会館1F メインホール
	14	水	松原中	松原商工会議所会館5F
	15	木	泉佐野	泉佐野商工会議所
	16	金	泉大津	ホテルレイクアルスター
	17	土	KUMATORI向日葵	KUMATORI向日葵RC事務所
	20	火	関西国際空港	ホテル日航関西空港11F 「ジェットストリーム」
	21	水	田辺東	きのくに信用金庫 田辺支店3F
			御坊東	御坊商工会館3F
	22	木	高師浜	高石商工会議所3F
			羽衣	関空泉大津ワシントンホテル
26	月	海南東	海南商工会議所4F	
27	火	有田南	湯浅水産物商業協同組合2F	
		田辺はまゆう	闘鶏神社会館	
28	水	りんくう泉佐野	関西エアポートワシントンホテル3F	
29	木	田辺	ホテルハーヴェスト南紀田辺	
30	金	白浜	白浜町商工会3F	



【RIニュース】

## 秩序と親睦で結ばれて

### 国際ロータリー会員調査の結果からロータリーの現状と今後の方向性を探る

1921年にエジンバラ(スコットランド)で開かれた年次大会で、ポール・ハリスは次のように言いました。「ロータリーの原動力は親睦です」。今のロータリー会員たちもうなずきます。

ロータリー会員を対象とした最近の年次調査で、回答者の45%が、ロータリーにとどまり続ける理由として「友情」を挙げています。また、ロータリーを通じて友人とのつながりを維持できることについては、84%が「満足している」と答えています。ことでしょう。

ロータリーが全会員を対象に毎年実施する調査の目的は、このような情報を集めることです。地域レベルでは、この情報を活用してクラブと地区が入会への関心を高め、会員の参加をさらに促進することができます。



#### ロータリーの会員基盤：スナップショット

- 65  
男性ロータリアンの平均年齢
- 59  
女性ロータリアンの平均年齢
- 25  
ローターアクターの平均年齢(男女)
- 24%  
オールロータリアンのうち女性が占める割合
- 50%  
全ローターアクターのうち女性が占める割合

#### 自分のクラブについて好きな点……

- ・ 友情と親睦
- ・ 卓話で新しい知識を学べること
- ・ 興味深いトピックに関するディスカッション
- ・ 地元で奉仕活動に参加する機会
- ・ ハイブリッド式例会(多様な卓話ゲストを招くことができる、対面式での出席が難しい会員も参加できる)

#### ……好きではない点

- ・ 対面での交流がないバーチャル例会
- ・ リーダーが頼りない・無反応
- ・ 卓話の内容に自分との関連性や関心がない
- ・ 時間管理ができていない(開始・終了時間が遅れる)
- ・ 派閥
- ・ 排他的で多様性がない
- ・ 儀礼や不必要な形式的慣習(祈禱、斉唱など)

【次ページへ】

## なぜクラブにとどまるのか

- ロータリー会員の93%が、今後12月中旬にクラブに留まり続ける可能性が「ものすごく高い」(78%)または「たぶん留まる」(15%)と回答
- 61%が、クラブは地域社会に貢献したと思うと回答
- 2021年10月までの12月中にロータリー会員がボランティアを行った合計時間数は4,820万時間
- ロータリアンの59%がプロジェクトの構想、ボランティア活動、寄付を通じてグローバル補助金に参加

## なぜ退会するのか

- 2016年に入会したロータリアンのうち、61%が2020年までに退会

その理由

- ・自分の価値観とクラブの価値観が合わない
- ・クラブが地域に貢献していない
- ・会費
- ・個人的な事情
- ・クラブ内での対立
- ・時間的拘束
- ・ロータリー会員の53%が、クラブでの会費の使い道は「かなり知っている」と回答

新会員が退会するリスクが最も高い入会後の期間

1～3年

### 新型コロナウイルス流行の影響

- 57%  
新型コロナウイルス流行中に主にオンラインで例会を行っていると回答したロータリー会員。
- 63%  
バーチャル例会を楽しんでいるが顔を合わせた交流ができないのも寂しいと回答したロータリー会員
- 50%  
新型コロナウイルス流行中プロジェクトの数が減ったと回答した地区・クラブリーダー
- 65%  
新型コロナウイルス流行中に募金が減ったと回答した地区・クラブリーダー



## データから学んだこと

新会員の積極的な参加を引き出す方法:例会でなんらかの役割を担当してもらう、ほかのクラブ会員に紹介する、委員会やプロジェクトでリーダーの役割を考えることを勧める。

- 会費が負担となっている場合、会費を減額するが、柔軟な会員種別の選択肢を提供する。

- 親しい仲間のグループ以外の人びとに入会を誘うことで、会員基盤を多様化する。
- クラブでの居心地がよければよいほど、ロータリー会員としての満足感も高まっています。

82%

友人、仲間、ほかの会員を通じてクラブについて知った新会員



## 【RIニュース】

## 2024-25年度国際ロータリー会長にステファニー A. アーチック氏(米国)を選出

マクマリー・ロータリークラブ(米国ペンシルバニア州)会員であるステファニー A. アーチック氏が、会長指名委員会により2024-25年度国際ロータリー会長に選ばれました。アーチック氏は女性として史上二人目の国際ロータリー会長となります。対抗候補者が出なければ、10月1日に会長ノミネーとして宣言されます。

新型コロナウイルスの大流行、気候変動による災害、多くの地域での紛争など、世界が非常に大きな課題に直面する中で、これらの課題を乗り越えるためのビジョンとプランをロータリーが提供できると、アーチック氏は言います。

「危機的な課題を乗り越え、解決するためにロータリーのリーダーたちが取る措置は、組織を強くし、将来の出来事に対する組織の回復力を高めるもの」とアーチック氏。「このような重要なリーダーシップは、奉仕し、危機を解決するためにロータリアンが行動人として力を合わせるなら、それがライバル同士であっても、新しいレベルの協力を生み出します」組織再編を優先することが極めて重要だと、アーチック氏は言います。

「ロータリーは200以上の国と地域で活動しています。ロータリアンが協力して奉仕や高潔性の推進、世界理解と親善、平和の推進に取り組む上で、地域差が及ぼす影響を理解し、それに対応することで、ロータリーはより効率的、効果的になる可能性を秘めています。そのことを認識することがとても大切です」

アーチック氏は、コンサルティングと研修を専門とするDoctors at Work LLC社の共同経営者兼最高執行責任者です。ペンシルベニア州立インディアナ大学でリーダーシップ学の博士号を取得。地域社会で数々の団体の理事を務め、Zonta InternationalやSons of the American Revolutionといった団体から表彰されています。

1991年にロータリー入会。ベトナムに赴いて小学校建設を援助したほか、ドミニカ共和国では浄水フィルタの設置を援助。複数のスラブ系言語を学び、ウクライナの新ロータリアンへのメンタリングやポーランドでのロータリー財団補助金プロジェクトの調整役もこなしました。

ロータリーでは、理事、財団管理委員、RI戦略計画委員長、財団100周年祝賀委員長を歴任。現在は選挙審査委員会と運営審査委員会の委員を務めています。ロータリー財団のメジャードナー、遺贈友の会会員。



## 【RIニュース】

## 医療従事者に感謝の気持ちを伝えよう

新型コロナウイルスの世界的流行が始まって以来、医療従事者は私たちの安全を確保するために、多大な時間とエネルギーを捧げてきました。予防接種、検査、感染状況の把握、患者の手当など、ときには自分の健康をリスクにさらして取り組んでいます。



現在もコロナ禍が続く中、ロータリーは医療従事者に対する感謝の気持ちを伝えたいと感じています。そこで、新型コロナウイルスに関するロータリーのタスクフォースは、2022年8月21～27日を「医療従事者週間」(Health Care Workers Week)と決めました。ロータリークラブとローターアクトクラブは、この機会に、クラブや地域社会における医療従事者の貢献を称えることが奨励されています。感謝の気持ちを伝える方法はさまざまですが、まずは地元の医療従事者と話し、どのような支援が必要とされており、ロータリー会員としてどのように対応できるかを知ることから始めることができるでしょう。

個人として、またはクラブとして、次のようなことを実行できます。

- 医療施設や保健局に感謝状を送る
- 医療施設やイベントでのボランティア活動を行う
- 医療従事者を紹介する手紙を地元メディアに送り認識向上を図る
- ソーシャルメディアで医療従事者への感謝の気持ちを伝える
- 例会や行事で、医療に従事しているクラブ会員を称える
- 近くの医療施設に食事やお菓子を提供できないか尋ねてみる
- 地元の医療従事者を称え、感謝の意を表するために、以下のテンプレートを使用できます。そのような活動を行った場合は、ロータリーショーケースでご紹介ください。

地域社会が繁栄するには、充実した医療制度と医療従事者が不可欠です。医療従事者の支援、予防接種の推進、科学に基づく情報の共有、医療従事者との協力は、ロータリーのインパクトを高め、末永い変化をもたらすというロータリーのビジョン達成を後押しするものです。





## 【RIニュース】

## ロータリーでの女性の活躍を支援した会員を称える新しい賞

「シルビア・ウィットロック・リーダーシップ賞」は、ロータリーにおける女性の活躍の促進に尽力した、毎年1名のロータリー会員を称える賞です。この賞は、2017年に会員のグループによって設立され、初の女性ロータリークラブ会長となったシルビア・ウィットロック氏にちなんで名づけられました。ウィットロック氏は、ロータリーを通じて世界中の女性のため、変化の先頭に立ってきました。2021年、国際ロータリー理事会は、同賞を正式なRIの賞とすることを決定しました。

2022-23年度より、会員であれば誰でも、会員義務を果たしているほかの会員を推薦することができます。推薦期間は毎年8月1日～9月30日です。ロータリーにおける女性の活躍の促進に尽力した方をご存知の方は、ぜひ本賞にご推薦ください。

ロータリー、キワニス、ライオンズ、オプティミストが  
合同で奉仕週間を実施

9月11日～17日の週、国際ロータリー、国際キワニス、ライオンズクラブ国際協会、オプティミスト・インターナショナルが、合同で世界中の地域社会を祝います。四つの主要奉仕団体によるこの合同の取り組みは、今年で2年目となります。

ロータリークラブとローターアクトクラブは、地域社会に長期的なインパクトをもたらすために、地元のライオンズクラブ、キワニスクラブ、オプティミストクラブとの合同活動を実施することが奨励されています。まずは、地元のほかの奉仕団体や自治体に働きかけ、協力して地域社会のニーズを調べて、それに取り組むプロジェクトを立案しましょう。

皆さまの地域で合同活動を実施した場合には、ハッシュタグ「#CelebrateCommunity」を使ってソーシャルメディアに投稿し、ロータリーショーケースでもご紹介ください。

力を合わせて  
9月11日～17日  
地域社会に奉仕しよう  
合同奉仕週間

## 【RIニュース】

## ロータリーと平和部隊のパートナーシップ記念行事

9月19日～23日は第2回「Rotary-Peace Corps (ロータリーと平和部隊) 週間」です。



昨年に引き続きこの行事の主催者となる「Partnering for Peace」は、ロータリー会員と平和部隊参加経験者のボランティアによるグループで、ロータリーと平和部隊の公式パートナーシップを通じてインパクトをもたらすため熱心に活動しています。

この行事は9月19日のパネルディスカッションから始まり、その後で、示唆に富む対談、プロジェクト事例紹介、平和部隊コミュニティと協力するための実践的なヒントを含むバーチャルイベントが開催されます。

「Rotary-Peace Corps (ロータリーと平和部隊) 週間」には、平和部隊参加経験者のボランティアをクラブ例会に招待したり、奉仕プロジェクト、親睦の時間、ネットワークづくりのための交流を実施したり、ニュースレターやソーシャルメディアでパートナーシップを広報したりすることができます。

ロータリーとPeace Corpsには、世界中の開発プロジェクトの効果を高めるために、リソースや知識を共有してきた何十年にもわたる長い歴史があります。2014年に初めて正式に締結されたこのパートナーシップを通じて、両団体は共に、貧困、非識字、疾病、安全な水や衛生設備へのアクセス欠如など、暴力や紛争の根本にある要因に取り組むことで、人びとの生活を改善し、より強い地域社会を築くことを目指しています。ロータリー会員と、活動中および帰国したPeace Corpsボランティア(RPCV)が協力することで、親善と国際理解を育み、世界中で地域社会の能力を高めることができます。協力活動の機会として、地域プロジェクトの支援、研修、ネットワーク構築、地域社会での啓発活動などが挙げられます。

## 2023年ロータリー国際大会の分科会提案を募集

紹介したいアイデアやプロジェクトはありますか？オーストラリアのメルボルンで開催される2023年国際大会で発表しませんか？国際大会では、インスピレーションを与え、新しいスキルを学び、会員増強やプロジェクト、ファンディングなどのアイデアを得ることのできるさまざまな分科会が催されます。



ロータリーの多様性を体験できるような分科会の提案を、ぜひお寄せください。提案書は2022年9月30日(金)までにこちらからご提出ください。

ご質問は、[conventionbreakouts@rotary.org](mailto:conventionbreakouts@rotary.org)にお問い合わせください。



## 【地区活動報告】

## 青少年交換 第1回派遣候補生オリエンテーション

地区青少年交換委員長 豊岡 敬

新型コロナウイルス感染症の世界的な感染流行によって、当地区では青少年交換を2年間停止していました。現在、2023-2024年度に長期交換を実施するべく準備を進めています。以前は、10月頃に派遣候補生の選考を行っていましたが、予防接種等に変化を要することから、本年度は前倒しスケジュールを進め、7月24日に選考試験を行い、3名の派遣候補生を決定致しました。



8月21日には、第1回派遣候補生のためのオリエンテーションを実施致しました。当日は、青少年交換のOB/OGであります、ROTEXのメンバーにも参加頂き、お手伝いして頂きました。経験者の立場から派遣候補生に対し色々と経験談とかアドバイスをして頂きました。3名とも派遣希望先が、アメリカ・カナダでありました

ので、今後アメリカを中心に相手国と交渉をしていく予定です。





















rotary  
youth  
exchange

新会員の紹介

	<b>クラブ名</b> 羽衣ロータリークラブ <b>氏名</b> いたさか なおと 板坂 直人 <b>職業分類</b> 障がい福祉 <b>生年月日</b> 1974年2月6日 <b>入会年月日</b> 2022年7月1日		<b>クラブ名</b> 羽衣ロータリークラブ <b>氏名</b> まえだ りょうた 前田 凌汰 <b>職業分類</b> IT派遣 <b>生年月日</b> 1998年3月24日 <b>入会年月日</b> 2022年7月22日
	<b>クラブ名</b> 海南東ロータリークラブ <b>氏名</b> おか ようへい 岡 洋平 <b>職業分類</b> 家庭用品販売 <b>生年月日</b> 1973年2月26日 <b>入会年月日</b> 2022年7月4日		<b>クラブ名</b> 海南東ロータリークラブ <b>氏名</b> さかきばら ゆきこ 榊原 由希子 <b>職業分類</b> マリンサービス <b>生年月日</b> 1968年2月17日 <b>入会年月日</b> 2022年7月4日
	<b>クラブ名</b> 海南東ロータリークラブ <b>氏名</b> まえだ せいいち 前田 誠史 <b>職業分類</b> 建設マネジメント <b>生年月日</b> 1964年7月30日 <b>入会年月日</b> 2022年7月4日		<b>クラブ名</b> 海南東ロータリークラブ <b>氏名</b> しんがき なおき 新垣 直樹 <b>職業分類</b> 消化器内科 <b>生年月日</b> 1973年6月17日 <b>入会年月日</b> 2022年7月4日
	<b>クラブ名</b> 河内長野高野街道ロータリークラブ <b>氏名</b> であい まさと 出合 優仁 <b>職業分類</b> 公務員 <b>生年月日</b> 1950年7月1日 <b>入会年月日</b> 2022年7月1日		<b>クラブ名</b> 岸和田ロータリークラブ <b>氏名</b> まつもと やすたか 松本 康孝 <b>職業分類</b> 生命保険業 <b>生年月日</b> 1974年7月9日 <b>入会年月日</b> 2022年6月18日
	<b>クラブ名</b> 岸和田ロータリークラブ <b>氏名</b> ながの こうへい 永野 耕平 <b>職業分類</b> 市長 <b>生年月日</b> 1978年4月25日 <b>入会年月日</b> 2022年7月20日		<b>クラブ名</b> 岸和田東ロータリークラブ <b>氏名</b> たなべ ひろゆき 田辺 弘幸 <b>職業分類</b> 建築設計 <b>生年月日</b> 1981年12月12日 <b>入会年月日</b> 2022年7月8日
	<b>クラブ名</b> 岩出ロータリークラブ <b>氏名</b> たけの ひでかず 武野 英一 <b>職業分類</b> 人材派遣業 <b>生年月日</b> 1975年8月3日 <b>入会年月日</b> 2022年7月7日		<b>クラブ名</b> 橋本ロータリークラブ <b>氏名</b> つじもと としかず 辻本 俊和 <b>職業分類</b> 内科医 <b>生年月日</b> 1976年1月3日 <b>入会年月日</b> 2022年7月7日
	<b>クラブ名</b> 堺ロータリークラブ <b>氏名</b> たかだ やすのぶ 高田 恭伸 <b>職業分類</b> 損害保険業 <b>生年月日</b> 1969年6月16日 <b>入会年月日</b> 2022年7月7日		<b>クラブ名</b> 堺ロータリークラブ <b>氏名</b> つじもと たいすけ 辻本 泰祐 <b>職業分類</b> 証券業 <b>生年月日</b> 1982年4月30日 <b>入会年月日</b> 2022年7月7日
	<b>クラブ名</b> 堺北ロータリークラブ <b>氏名</b> さわい ひさかず 澤井 久和 <b>職業分類</b> 建築業 <b>生年月日</b> 1962年9月7日 <b>入会年月日</b> 2022年7月1日		<b>クラブ名</b> 新宮ロータリークラブ <b>氏名</b> みつはし ゆたか 三橋 豊 <b>職業分類</b> 公証人 <b>生年月日</b> 1960年7月31日 <b>入会年月日</b> 2022年7月6日
	<b>クラブ名</b> 泉佐野ロータリークラブ <b>氏名</b> やぶき しょうじゅん 藪木 正純 <b>職業分類</b> 仏教 <b>生年月日</b> 1977年2月8日 <b>入会年月日</b> 2022年7月14日		<b>クラブ名</b> 泉佐野ロータリークラブ <b>氏名</b> やの てつお 矢野 哲夫 <b>職業分類</b> 税理士 <b>生年月日</b> 1950年2月6日 <b>入会年月日</b> 2022年7月14日
	<b>クラブ名</b> 泉大津ロータリークラブ <b>氏名</b> なかた ひろのぶ 中田 広宣 <b>職業分類</b> 不動産販売業 <b>生年月日</b> 1966年7月8日 <b>入会年月日</b> 2022年5月13日		<b>クラブ名</b> 泉大津ロータリークラブ <b>氏名</b> もりた しんいちろう 森田 真一郎 <b>職業分類</b> 洋食料理店 <b>生年月日</b> 1976年6月1日 <b>入会年月日</b> 2022年7月1日

【次ページへ】



	<b>クラブ名</b> 田辺はまゆうロータリークラブ <b>氏名</b> いもり たかし 伊森 隆敏 <b>職業分類</b> 保険業 <b>生年月日</b> 1987年1月31日 <b>入会年月日</b> 2022年7月12日		<b>クラブ名</b> 田辺はまゆうロータリークラブ <b>氏名</b> なかいえ まさゆき 中家 正幸 <b>職業分類</b> 建設業 <b>生年月日</b> 1977年2月19日 <b>入会年月日</b> 2022年7月12日
	<b>クラブ名</b> 田辺はまゆうロータリークラブ <b>氏名</b> ぶしの かおり 伏野 佳於里 <b>職業分類</b> 清掃業 <b>生年月日</b> 1974年4月6日 <b>入会年月日</b> 2022年7月12日		<b>クラブ名</b> 田辺はまゆうロータリークラブ <b>氏名</b> まつもと きよし 松本 清史 <b>職業分類</b> ファイナンシャルプランナー <b>生年月日</b> 1973年2月26日 <b>入会年月日</b> 2022年7月12日
	<b>クラブ名</b> 有田南ロータリークラブ <b>氏名</b> まつみや ちえ 松宮 千恵 <b>職業分類</b> 日本料理 <b>生年月日</b> 1964年9月21日 <b>入会年月日</b> 2022年7月5日		<b>クラブ名</b> 和歌山ロータリークラブ <b>氏名</b> まつもと しんじ 松本 真治 <b>職業分類</b> 都市銀行 <b>生年月日</b> 1977年7月13日 <b>入会年月日</b> 2022年7月5日
	<b>クラブ名</b> 和歌山東ロータリークラブ <b>氏名</b> うじた だいすけ 宇治田 大助 <b>職業分類</b> 機械加工業 <b>生年月日</b> 1972年5月26日 <b>入会年月日</b> 2022年7月7日		<b>クラブ名</b> 和歌山東ロータリークラブ <b>氏名</b> かたぎり とき 片桐 刻 <b>職業分類</b> 証券業 <b>生年月日</b> 1983年3月11日 <b>入会年月日</b> 2022年7月7日
	<b>クラブ名</b> 和歌山東ロータリークラブ <b>氏名</b> しまがき としみつ 島垣 利光 <b>職業分類</b> 物品賃貸業 <b>生年月日</b> 1973年11月9日 <b>入会年月日</b> 2022年7月7日		<b>クラブ名</b> 和歌山東ロータリークラブ <b>氏名</b> やまなか ひとし 山中 斉 <b>職業分類</b> 生命保険 <b>生年月日</b> 1971年2月28日 <b>入会年月日</b> 2022年7月7日
	<b>クラブ名</b> 和歌山東ロータリークラブ <b>氏名</b> よしむら とおる 吉村 亨 <b>職業分類</b> 水処理業 <b>生年月日</b> 1972年4月4日 <b>入会年月日</b> 2022年7月7日		<b>クラブ名</b> 和歌山東ロータリークラブ <b>氏名</b> つりたに たいすけ 釣谷 泰介 <b>職業分類</b> 化学品卸売業 <b>生年月日</b> 1969年10月3日 <b>入会年月日</b> 2022年7月7日
	<b>クラブ名</b> 和歌山東ロータリークラブ <b>氏名</b> やはた ひろみつ 八幡 浩充 <b>職業分類</b> 自動車販売 <b>生年月日</b> 1971年8月17日 <b>入会年月日</b> 2022年7月7日		<b>クラブ名</b> 和歌山南ロータリークラブ <b>氏名</b> かわしま ゆきこ 川島 有紀子 <b>職業分類</b> 不動産 <b>生年月日</b> 1984年11月12日 <b>入会年月日</b> 2022年7月1日
	<b>クラブ名</b> 和歌山南ロータリークラブ <b>氏名</b> すえよし あや 菅吉 亜矢 <b>職業分類</b> 不動産 <b>生年月日</b> 1971年3月14日 <b>入会年月日</b> 2022年7月1日		<b>クラブ名</b> 和歌山南ロータリークラブ <b>氏名</b> ほりい すぐる 堀井 卓 <b>職業分類</b> 塗装工事業 <b>生年月日</b> 1981年12月20日 <b>入会年月日</b> 2022年7月1日
	<b>クラブ名</b> 和歌山南ロータリークラブ <b>氏名</b> よしだ あきら 吉田 晃 <b>職業分類</b> 警備保障 <b>生年月日</b> 1979年3月28日 <b>入会年月日</b> 2022年7月1日		<b>クラブ名</b> 和歌山北ロータリークラブ <b>氏名</b> はやし こうじ 林 孝治 <b>職業分類</b> 高齢者福祉事業 <b>生年月日</b> 1971年10月3日 <b>入会年月日</b> 2022年7月4日
	<b>クラブ名</b> 和歌山北ロータリークラブ <b>氏名</b> いよだ なおひろ 伊與田 尚宏 <b>職業分類</b> 生命保険業 <b>生年月日</b> 1967年9月17日 <b>入会年月日</b> 2022年7月4日		<b>クラブ名</b> 和歌山北ロータリークラブ <b>氏名</b> おかだ あきひさ 岡田 明久 <b>職業分類</b> 税理士補助 <b>生年月日</b> 1960年7月15日 <b>入会年月日</b> 2022年7月4日

訃 報

故人の功績を称え 謹んでお悔やみ申し上げます

和歌山北ロータリークラブ



すずき ひろし  
鈴木 寛 様

2022年7月17日 逝去

在籍期間 34年4か月  
名誉会員 3年3か月

職業分類 建設コンサルタント  
表彰 マルチプル・ポール・ハリスフェロー④  
米山功労者⑧

## 奉仕と友情の輪を広げよう

ロータリークラブの魅力は、職業やビジネスで活躍する会員と出会い、いっしょにリーダーシップを発揮しながら、地元のために活動できることです。例会で情報を学んだり、アイデアを持ち寄って奉仕プロジェクトを計画したり、楽しく活動する中で生涯にわたる友情が育まれるでしょう。以下をはじめ、さまざまな方法でクラブに積極的に参加してみましょう。

ロータリークラブへの入会は、職業人や市民リーダーの世界的ネットワークの一員となること。ロータリーの会員は、クラブの枠を超えて海外の会員と交流したり、リソースを寄せあって国際奉仕活動も行っています。





公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース

# ハイライトよねやま

vol. 269

2022年8月15日  
発行

## 1. 各地で学友会総会が開催

新年度になり、各米山学友会では続々と総会が開催されています。

7月3日には、関西米山学友会が「YONEYAMA HARMONY～新しい未来への調和～」をテーマに学友会総会を開催し、203人が集まりました。3年ぶりに対面で開催された今総会では、学友会の活動報告に加え、新規奨学生を紹介。学友によるレクイエム音楽祭の演出では、世界平和を祈願する演奏、踊りを披露するなど、同学友会の総会は大盛況となりました。また、ウクライナ学友が在籍する教育財団への寄付が集められ、世界平和への想いととも贈られました。

今総会で任期満了となった関スラ会長（大阪うつばRC）は、「関西米山学友会のスローガンは、私が会長として務めさせていただいた2年間の、「日本から世界へ、世界から日本へ」から、「YONEYAMA HARMONY」に変わります。過去・現在・未来をつなぐ世代の調和、そして、人と人との調和を通じて米山の強化・拡張

を図ることで、より積極的な活動につながることを期待しております。多くの変化を迎える意義深い時間を、多くの米山ファミリーとご一緒できて、とても嬉しかったです。私たちが笑顔で過ごした時間は、これからの1年間の活動に大きな力になってくれると思います」と、述べました。



## 2. 2023 学年度奨学生の募集を開始

来年4月採用の新規奨学生募集が始まりました。各地区の米山記念奨学委員会が選定し、当会選考・学務委員会と常務理事会の承認を経た指定校は、全国で569校（前年度564校）。指定校からの被推薦者数は1,901人（同1,804人）で、この中から新規奨学生約620人が選ばれます。今回、初指定校は9校。また、6地区が例会に通える範囲の地区外の大学を指定。大学・大学院以外を対象とする地区奨励奨学金は、13

地区（同13地区）33校（同33校）となりました。各地区米山奨学委員会では毎年、学校説明会や担当者との懇談を行い、事業の目的に合う多様な人材を採用しようと努力しています。当会からは8月4日に、全指定校に宛ててメールで通知しました。指定校からの応募締切は例年通り、10月15日となります。

※指定校一覧、募集要項・申込書式は、当会ホームページにて公開しています

## 3. 寄付金速報 — 2022-23年度の始まりは？ —

2022-23年度の寄付金スタートは2億1,100万円、前年度と比べ約150万円の増加（普通寄付金:1.5%増、特別寄付金:1.3%減）となりました。新型コロナウイルス感染症が蔓延し始めた2019年度以降、初めて7月の寄付額で前年度を上回り、久しぶりに前年度増の数字で新年

度のスタートを切ることができました。感染症の収束がなかなか見えない昨今ですが、皆様の変わらぬご支援に厚く御礼申し上げます。今年度も、引き続きご協力賜りますようよろしくお願いいたします。

## 4. ベトナム学友グループが2年ぶりに活動を再開

6月11日、背中に「超私の奉仕」の文字を刻むシャツを着て、ベトナム・ホーチミンの学友グループが2年ぶりに活動を再開しました。当日は7人のメンバーと、その家族を含めた総勢9人が参加し、4カ所の児童養護施設を訪問しました。



寄付したのは、インスタント麺 13箱、お米 75kg、調味料などの生活必需品、おむつ、牛乳、洗濯用洗剤、食器用洗剤、炊飯器(大:1個、小:2個)、フライパン、扇風機、アイロンなどの家庭用品、小学1年生用の教科書、子供用の衣類などです。また、パソコンとプリンターが今後寄付される予定とのことです。

参加したメンバーは、「久しぶりに施設に訪問して、子どもたちに会えました。子どもたちと言っても、小学生から大学生まで、年齢の幅は様々です。会うのは2年ぶりでしたが、今でも子どもたちの、幼い頃の可愛い表情をよく覚えています。今回、私たちは愛情とエネルギー全開で、子供たちの身の回りのすべてをお世話させていただきました。私たちにとって大切な一日のために、入念に準備してくださった施設の皆さまに心から感謝します」と、述べました。

## 5. 「再会 in 関東」開催まで1年

第3回米山学友による世界大会「再会 in 関東」がいよいよ2023年8月に開催されます。この大会は2年に1回、米山学友会の主催で行われるもので、今回も世界の米山学友が集い、ロータリアンとの絆を深める企画が盛りだくさん！来年8月に向けて、日本国内の各学友会による「チャリティー奉仕リレー」も始まります。ロータリアンを対象とする募集企画もありますので、ぜひ参加をご検討ください。

日程：2023年8月5日(土)・6日(日)

8/5

10:00～ポスター発表(学友会活動・ビジネス紹介)

14:30～17:30 本大会(百人合唱祭など)

18:30～21:30 晩餐会

8/6

9:00～18:00 奉仕活動&文化体験

会場(5日).....つくば国際会議場、ホテルグランド東雲

登録料.....ロータリアン(ロータリアン学友含む)とそのご家族 ¥15,000、

米山学友・奨学生 ¥7,000、そのほか学友のご家族、友人など¥7,000

登録方法.....来年から正式に登録用紙を配信する予定です

問い合わせ先.....世界米山学友による「再会 in 関東」実行委員会(yoneyamaworld@gmail.com)

※上記プログラム中の「ポスター発表(ビジネス or ご自身の活動紹介)」と「百人合唱祭(できれば元奨学生を誘ってペア参加)」はロータリアンからもご参加を募る予定です





## 第1地域 コーディネーター補佐

福井 敬悟(札幌手稲)

ポール・ハリス語録から「ロータリーの原動力は友情です」「ロータリーは友情の扉です。みんなのために扉を開け放ちましょう」

親睦と奉仕はロータリーの基本ですが、全てのロータリアンが世界中あらゆる分野でFellowshipを拡大することが、世界の平和の礎を築くことに貢献します。

今月はロータリー親睦活動月間ではありませんがクラブの枠を超えた活動を3つご紹介します。

1つ目は若くてパワフルな力、ローターアクトの活動です。2022年9月3日～4日 北海道赤平市にて、「D2580・東京ワセダ RAC」「D2680・豊岡 RAC」「D2510・赤平 RAC」の3つのローターアクトクラブが合同例会を企画しました。内容は「みつばちホテル製作」等、みつばち保護を中心とした、自然環境保護への活動です。

まさにDEIを大切にしたい、国際奉仕PJです。日本での「みつばち」への取組は2680地区が力を入れており、第34回全国RAC研修会でも発表されました。今回の例会講師は、D2680RACの阪本渚子さん、木本千春さんです。このように地区やエリアを超えて共に活動することも、Imaginationが更に豊かになり、Realizationが実ると体験できます。(D2510 赤平 RAC 長谷川大介記)

2つ目は世界のロータリアンのスキー愛好家が集うISFR(International Skiing Fellowship of Rotarians)です。

1974年に創立され、今や会員数は500名を超える世界組織。この度、日本で初めて支部を設立し、スキー大会を日本に誘致することが決まりました。世界中のロータリアンとスキーを楽しみ、パーティーやイベントを通じて親交を深める、そんな一週間が日本で実現します。今シーズン、D2510・倶知安RCの協力を得て、ニセコで開催予定です。

たまたま知り合ったアリソンさん(米Ames RC)がISFRの会長だと知り、日本で開催しようと意気投合、幾多の調整を重ねてここまでやってきました。世界のロータリーを体験できる取り組みの一つとして、皆様にご参加頂けることを楽しみにしています。詳細は近日中に公表予定です。

(ISFR日本支部支部長・日本誘致責任者 吉田弘和 東京麹町RC 記)



3つ目は世界のバイク愛好家が集まるInternational Fellowship of Motorcycling Rotarians(IFMR)です。

2021年8月1日IFMRに登録し、日本支部を北海道に設立。Facebookに例会案内、活動をアップして広報活動をしています。北海道はバイクに乗れる期間は半年程ですが、春夏秋、自然に恵まれた広大な大地をダイナミックに駆け巡る事ができるライダーにとって憧れの快走ツーリングスポットです。昨年は新型コロナウイルスの蔓延で1回の例会でシーズンを終えましたが、2022年は会員も60名程となり地区を超えた合同例会を開催して親睦を深めています。8月にはD2720大分キャピタルOliOliロータリー衛星クラブメンバーが来道し合同のツーリングが行われます。今後は、北海道のみならず全国各地での例会を行うなどロータリアンライダーのプラットフォームになるよう活動します。

(D2500 PDG松田英郎記)

ロータリーは例会を通して、お互いに切磋琢磨し、自己研鑽することでロータリーの説く本来の親睦が一層深まることが重要ですが、ロータリーの活動はクラブの枠を超えた友情に基づく世界的なネットワークの中で育まれる奉仕活動、親睦活動に目を向けて頂ければと思います。

## 3地域合同

## 「公共イメージ向上オンラインセミナー」報告

第1地域 公共イメージコーディネーター補佐

寺嶋 哲生(柏RC)

2022年7月30日Zoomにて3地域合同による「公共イメージ向上セミナー」が開催されました。各地区ガバナーや公共イメージ向上委員長始め、地域コーディネーターと同補佐、日本事務局を含む総勢約150名の参加を頂きました。

冒頭、佐藤芳郎RI理事から「全地区・全クラブがポリオデーに趣向を凝らしたイベントを開催してロータリーのブランドイメージの向上を目指し、再び日本単独で3つのゾーンを復活させよう」とのご挨拶を賜りました。次いで、R2服部陽子RPICから「公共イメージの重要性」・R1井原實RPICから「ロータリーブランドとロゴの重要性」・R3丸尾研一RPICからストーリーテリング「私とロータリー」と題する講話を頂きました。



【次ページへ】

続いて「世界ポリオデーに向けての取組」と題して具体的な事例の発表が行われ、R2 桑澤一郎 ARPICから「世界ポリオデーのポータルサイト」・R3 深尾兼好 ARPICから「ポリオ根絶フォトコンテスト」に関する説明を頂きました。

更に各地区で企画されている実例として、2720 地区堀川貴史ガバナーから「熊本マチナカ音楽祭」・2750地区田嶋諒一実行委員長から「END POLIO Bicycle Campaign 2022」・宮崎陽市郎ガバナーエレクトおよびR2 神野正博 ARPICから「END POLIO Cycling Challenge 2750」・2770地区橋本和久実行委員長から「第2回ポリオ根絶チャリティークラシックカーラリー」・2600地区片貝雅彦実行委員長から「信州ブレイブウォリアーズ戦応援とポリオ根絶」についての紹介を頂きました。

質疑応答の時間では、2760地区伊藤靖祐 R2 ARRFCからポリオデーに行う事業の目的についての問いかけがあり、それにし対して佐藤芳郎 RI 理事・三木明 TRF 管理委員から「公共イメージの向上と共にファンディングである」とする旨のご示唆を頂きました。

セミナーの最後に三木明 TRF 管理委員から講評を賜り、充実したセミナーを実施した主催者に対する謝辞と共に、「改めてロータリーには具体的な行動が求められている事を実感した」とのお言葉を頂きました。

参加者からは、公共イメージの向上の必要性に対する理解が進み、ポリオデーの企画立案に関する有益なヒントを得られたなどの感想が寄せられ、充実したセミナーを実施できたものと思われま。

### 第3地域RRFCの抱負

第3地域 R財団地域コーディネーター

永田 壮一 (熊本城東RC)

今年7月から2年目の第3地域RRFCを迎えました。1年目のRRFC就任前にズームによるRLGI (Regional Leaders Global Institute)を受講し、地域リーダーの役目を履修し、3名のARRFCを任命させていただきました。



ロータリー財団地域コーディネーターはロータリアンが財団補助金による奉仕に積極的に参加し、寄付目標を達成できるように支援し、ロータリーの最優先事項であるポリオプラスに

対しポリオ根絶コーディネーター (EPNC) と協力してポリオ根絶活動に対する認識を深め寄付を呼びかけること、の3つが主な役割です。

昨年度は、コロナ蔓延の中、皆様にはロータリー活動が多く制限されました。さらに2月にはロシアによるウクライナ侵攻もあり、かつて私たちが経験したことのないような大きな出来事が起こってしまい、未だ継続中でありま。この中にあり、ロータリー財団が4月30日までウクライナ専用としたロータリー災害救援基金への支援は1,500万ドルを超え、日本からも300万ドルを超える寄付が集まりました。本当にありがとうございました。このような緊急事態の中でも多くの支援活動が行われることは、やはりロータリアンの持つ5つの中核的価値観の賜物だと感激した次第です。ウクライナへの人道支援にはまだ余裕があります。ぜひ各地区で人道的支援のご検討をいただければと思います。

さて、今年度は佐藤RI理事の号令一、10月24日の「世界ポリオデー」に向けて各地区で様々な趣向を凝らしたイベントが考えられています。この中で、やはり今までと少し違った動きが大きな潮流になろうとしています。それは、各地域でロータリーコーディネーターチーム、ロータリー公共イメージコーディネーターチーム、ロータリー財団地域コーディネーターチーム (ポリオ根絶コーディネーター、恒久基金/大口寄付アドバイザーを含む) が横の連絡を取り合って、担当の地区や地区内クラブを支援する動きが大きくなってきていることです。もとより、各コーディネーター、コーディネーター補佐の皆様は素晴らしい地域リーダーの方ばかりです。地域コーディネーターと一緒に日本をさらに大きく発展させていくことができれば嬉しい限りです。

最後に、昨年は第3地域の年次基金寄付額は前年比+23%でした。今年はさらに伸ばして参ります。また、残念ながら「年次基金寄付ゼロクラブゼロ」が第3地域において達成できませんでした。今年は必ず達成できることをお約束して抱負いたします。





### 第2640地区 会員数報告(2022年7月)

クラブ名	会員数				入会			退会			クラブ名	会員数				入会			退会		
	22.7.1	内女性	22.7月末	内女性	7月	内女性	累計	7月	内女性	累計		22.7.1	内女性	22.7月末	内女性	7月	内女性	累計	7月	内女性	累計
串本	6	1	6	1	0	0	0	0	0	0	松原	14	0	14	0	0	0	0	0	0	
那智勝浦	11	0	11	0	0	0	0	0	0	0	松原中	24	3	24	3	0	0	0	0	0	
新宮	49	2	50	2	1	0	1	0	0	0	美原	5	1	5	1	0	0	0	0	0	
白浜	10	1	10	1	0	0	0	0	0	0	大阪狭山	8	0	8	0	0	0	0	0	0	
田辺	83	3	83	3	0	0	0	0	0	0	太子	17	1	17	1	0	0	0	0	0	
田辺東	37	3	37	3	0	0	0	0	0	0	富田林	34	0	34	0	0	0	0	0	0	
田辺はまゆう	27	5	31	6	4	1	4	0	0	0	泉佐野	19	0	21	0	2	0	2	0	0	
有田	26	1	26	1	0	0	0	0	0	0	貝塚	14	1	14	1	0	0	0	0	0	
有田南	23	1	24	2	1	0	1	0	0	0	貝塚コスモス	11	3	11	3	0	0	0	0	0	
有田2000	15	0	15	0	0	0	0	0	0	0	関西国際空港	17	1	17	1	0	0	0	0	0	
御坊	39	3	39	3	0	0	0	0	0	0	岸和田	31	1	31	1	1	0	1	0	0	
御坊東	14	0	14	0	0	0	0	0	0	0	岸和田東	39	6	40	6	1	0	1	0	0	
御坊南	15	6	15	6	0	0	0	0	0	0	岸和田南	7	0	7	0	0	0	0	2	0	
海南	9	0	8	0	0	0	0	0	0	0	KUMATORI向日美	8	2	8	2	0	0	0	0	0	
海南東	40	5	44	7	4	1	4	0	0	0	りんくう泉佐野	16	3	16	3	0	0	0	0	0	
海南西	16	1	16	1	0	0	0	0	0	0	羽衣	15	1	16	0	2	0	2	0	0	
Rotary E-Club Sunrise of Japan	7	2	7	2	0	0	0	0	0	0	和泉	22	0	22	0	0	0	0	0	0	
和歌山	73	1	74	1	1	0	1	0	0	0	泉大津	44	3	44	3	1	0	1	0	0	
和歌山アゼリア	28	9	28	9	0	0	0	0	0	0	和泉南	57	2	57	2	0	0	0	0	0	
和歌山東	42	0	49	0	7	0	7	0	0	0	大阪金剛	13	1	12	1	0	0	0	1	0	
和歌山城南	37	1	37	1	0	0	0	0	0	0	高石	24	1	24	1	0	0	0	0	0	
和歌山中	21	0	21	0	0	0	0	0	0	0	高師浜	11	1	11	1	0	0	0	0	0	
和歌山北	29	1	32	1	3	0	3	0	0	0	堺	39	4	41	4	2	0	2	0	0	
和歌山南	70	4	74	6	4	2	4	0	0	0	堺東	16	2	16	2	0	0	0	0	0	
和歌山東南	35	5	35	5	0	0	0	0	0	0	堺泉ヶ丘	23	3	23	3	0	0	0	0	0	
和歌山西	9	1	9	1	0	0	0	0	0	0	堺中	20	3	20	3	0	0	0	0	0	
橋本	45	0	46	0	1	0	1	0	0	0	堺北	29	1	29	1	1	0	1	0	0	
岩出	23	1	24	1	1	0	1	0	0	0	堺おおいずみ	26	3	26	3	0	0	0	0	0	
河内長野高野街道	17	3	18	3	1	0	1	0	0	0	堺フェニックス	6	2	6	2	0	0	0	0	0	
粉河	16	1	16	1	0	0	0	0	0	0	堺清陵	22	4	22	4	0	0	0	0	0	
高野山	16	0	16	0	0	0	0	0	0	0											
羽曳野	10	0	10	0	0	0	0	0	0	0	ワールド大阪ロータリーモクラブ	8	0	8	0	0	0	0	0	0	
河内長野	20	4	20	4	0	0	0	0	0	0											
河内長野東	21	1	21	1	0	0	0	0	0	0											
計	1,578	119	1,610	124	38	4	38	3	0	3											



クラブ数	2022年7月1日 会員数				2022年7月末 会員数				7月入会				7月退会				増減		
	男性	1,459	女性	119	男性	1,486	女性	124	男性	34	女性	4	男性	3	女性	0	男性	31	女性
65	1,578				1,610				38				3				35		

**クラブを成功に導く 会員増強** みんなを温かく受け入れるクラブづくりを!

2022-2023 年度 国際ローターリー第2640地区

MY ROTARY 登録状況 [2022年8月22日現在]

2640地区	会員数	登録人数	登録率
2022年8月22日	1,614	695	43.06%

100% 達成クラブ  
貝塚ローターリークラブ

2022-2023年度  
登録率目標

65%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
串本	6	1	16.7%
那智勝浦	11	3	27.3%
新宮	50	16	32.0%
白浜	10	6	60.0%
田辺	84	49	58.3%
田辺東	37	10	27.0%
田辺はまゆう	31	9	29.0%
分区計	229	94	35.8%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
有田	26	14	53.8%
有田南	24	3	12.5%
有田2000	15	9	60.0%
御坊	39	14	35.9%
御坊東	14	7	50.0%
御坊南	15	5	33.3%
海南	8	5	62.5%
海南東	44	33	75.0%
海南西	16	1	0%
分区計	201	91	42.6%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
Rotary E-club Sunrise of Japan	8	7	87.5%
和歌山	75	52	69.3%
和歌山アゼリア	28	7	25.0%
和歌山東	49	34	69.4%
和歌山城南	37	10	27.0%
和歌山中	21	6	28.6%
和歌山北	32	16	50.0%
和歌山南	74	14	18.9%
和歌山東南	35	11	31.4%
和歌山西	9	1	11.1%
分区計	368	158	41.8%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
橋本	46	4	8.7%
岩出	24	7	29.2%
河内長野高野街道	17	10	58.8%
粉河	16	10	62.5%
高野山	16	9	56.3%
分区計	119	40	43.1%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
羽曳野	10	2	20.0%
河内長野	20	19	95.0%
河内長野東	21	2	9.5%
松原	14	8	57.1%
松原中	24	7	29.2%
美原	5	0	0.0%
大阪狭山	8	6	75.0%
太子	17	11	64.7%
富田林	34	20	58.8%
分区計	153	75	45.5%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
泉佐野	21	9	42.9%
貝塚	14	14	100%
貝塚コスモス	11	7	63.6%
関西国際空港	17	4	23.5%
岸和田	32	8	25.0%
岸和田東	40	25	62.5%
岸和田南	7	1	14.3%
KUMATORI向日葵	8	4	50.0%
りんくう泉佐野	16	7	43.8%
分区計	166	79	47.3%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
羽衣	16	10	62.5%
和泉	22	5	22.7%
泉大津	44	19	43.2%
和泉南	57	8	14.0%
大阪金剛	12	10	83.3%
高石	25	11	44.0%
高師浜	11	8	72.7%
分区計	187	71	48.9%

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
堺	41	12	29.3%
堺東	16	13	81.3%
堺泉ヶ丘	23	6	26.1%
堺中	20	5	25.0%
堺北	29	10	34.5%
堺おおいずみ	26	9	34.6%
堺フェニックス	6	5	83.3%
堺清陵	22	21	95.5%
分区計	183	81	51.2%

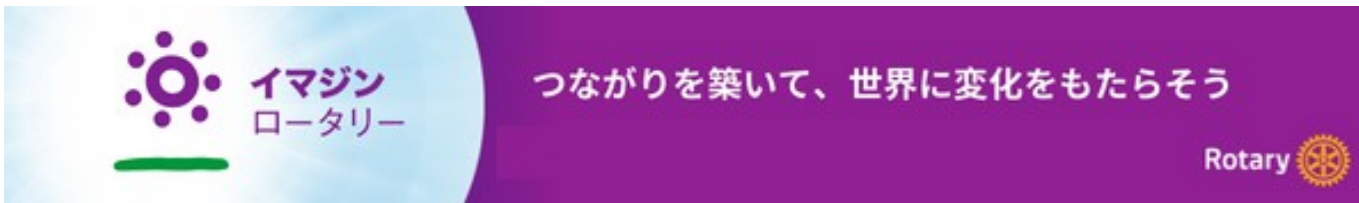
目標達成 13クラブ

クラブ名	会員数	登録人数	登録率
ワールド大阪 ローターリーEクラブ	8	6	75.0%



## 9月の行事予定表

日付	行事	場所
4(日)	ローターアクト地区行事	和歌山県内
10(土)	ガバナー補佐・幹事合同会議	けやきONE401
	ガバナー月信編集会議	ガバナー事務所
16(金)	ローターアクト委員会	ガバナー事務所
18(日)	22-23クラブ米山委員長会議及びカウンセラー研修会	和歌山県JAビル
25(日)	IAC国際交流親睦会	未定
26(月)	第3回RLI DL研修	ZOOM
27(火)		



**ガバナー月信の表紙写真、活動の情報をお寄せください。**

ガバナー月信は、地区と地区内クラブの情報交流を促進し、各クラブの運営、活動に活かしてもらうため、情報収集に努めています。皆様のご協力をお願いします。

お寄せいただける活動情報は、文書面、資料、写真をメールでガバナー事務所へご送付ください。また、毎号の表紙写真もご提供ください。

ガバナー月信は、国際ロータリー、地区、クラブの情報を取りまとめ、掲載情報の収集等、紙面の充実に努めてまいります。皆様のご協力をお願いします。

**地区IT・ガバナー月信委員会**



国際ロータリー  
第2640地区 ガバナー事務所

〒640-8331  
和歌山市美園町3-34 けやきONE 301号室  
TEL (073) 426-2640  
FAX (073) 426-2660  
e-mail : morimoto@rid2640g.com

JR和歌山駅西口から徒歩7分  
阪和道、和歌山インターから約10分

